

葛工!! ピンチ



令和元年 7月24日 発行

★皆さまのスマホのディスプレイに、親指と人差し指を乗せ、二本の指で押し広げるように、画面の一部を拡大することを、**ピンチアウト (Pinchout)** と呼びます。そこで葛工の最近の話題やトリビアを、ピンチアウトするようにお伝えしたい、そんな思いで「葛工!!ピンチ」と名付けました。「葛工がピンチ (危機)」なわけではありませんから、勘違いなさいませぬよう、ご用心ご用心。

a pinch of esprit

葛工が舞台のまんが、ご存知かな？



あれ？

そっくり。

写真は、われらが「葛西工業高校」。ところでそれと、ウリ二つに描かれた校舎が出てくるまんががあります。よく見ると壁には「東京都立端本工業高校」。じつは漫画家、木尾士目（きお・しもく）さんの作品「はしっこアンサンブル」（講談社発行の「アフタヌーン」誌に現在連載中）に出てくる、架空の高校です（しかし物語に登場する校舎の様子……たとえば中庭、生徒玄関、校舎内の階段、職員室、実習室の様子は、**どう見ても葛西工業そのもの！！**）。

今まで工業高校になかった合唱部を、電子科一年生の木村くんが立ちあげる熱いストーリーです。ところが集まるメンバーというのが、異常に低い自分の声にコンプレックスを持つ、機械科一年生の藤吉くん。ド金髪でいつもイヤホンを耳に突っ込み（何やら深い事情がありそうな）、ラグビー部からもスカウトされるガタイのいい建築科一年生の折原くん。ママの言いなりになって、幼いころからピアノばかりやってきたのが、突然方向転換し、建築科に飛び込んできた？美人の一年生倉田さんという次第。多彩なメンバーが登場し、お互いの得意技を生かしながら、それぞれのコンプレックスを補い合い、最強のアンサンブルを作り上げるといふ展開になるようです。この先、とても興味津々。

木尾さんはいくつかの高校を取材して、この物語に出てくる「端工」を創造したようですから、必ずしも「葛工」＝「端工」ではありません。何より大きな違いは「端工」には機械科・電子科・建築科の三科しかありませんが、「葛工」にはもうひとつ科があります。お読みの皆さんは、もうお分かりですね！

